

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	49	外出等の機会はできるだけ多く、設けるようになっているが、複数合同での外出の為、個人の希望を十分満たしていない。	定期的に個人の意向・要望に沿った外出を計画する。	日ごろから、担当者を中心に利用者様のニーズを抽出し、実現可能な希望・要望を個別ケアとして企画していく。	3ヶ月
2	2	近隣との外部交流としては、喫茶店に外出したり多少の交流はあるが、外部からの訪問してみえることはあまりなく、一方通行の関係である。	外部からできるだけ施設に訪問しやすい環境をつくり、多くの人にグループホームの特徴等を理解していただく	法人全体で毎月開催しているイベントを活用して、外部から多くの人に、認知症の共同生活の場を見ていただき、認知症の理解を深めていただく。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。